

ワイヤレス給電によるセンシングシステムの実証試験を開始

(ワイヤレス電力伝送、超小型・薄型リチウムイオン電池、3軸加速度センサーによるセンシングシステム開発)

東海エレクトロニクス株式会社（代表取締役社長：大倉慎、所在地：愛知県名古屋市）は、株式会社東芝（代表執行役社長 CEO 綱川智：所在地：東京都港区）および日本ガイシ株式会社（代表取締役社長：小林茂、所在地：名古屋市）と3軸加速度センサー（LORD社製）、ワイヤレス電力伝送（WPT）、超小型・薄型リチウムイオン電池（EnerCera）を組み合わせたワイヤレス給電のセンシングシステム開発を協働で進め実証試験を開始しました。また、本センシングシステムは、日本ガイシ株式会社よりCEATEC 2021の日本ガイシ株式会社ブースで11月30日（火）までONLINE展示を行っております。

リンク先：https://www.ngk.co.jp/ceatec2021/enercera_03/

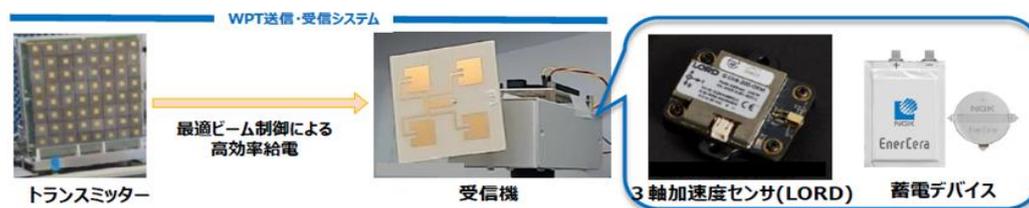
本センシングシステムは、センサーデバイス的大幅な小型化を実現し、3軸加速度センサーとWPT、EnerCeraを組み合わせることで完全無線化し、メンテナンスフリーなWPT駆動のセンサーシステムを構築します。また、低消費電力の3軸加速度センサーとWPTによる高効率給電、長寿命のEnerCeraは、産業・インフラ分野の利便性を向上し、工場設備の予兆保全や橋梁などでの状態監視、モニタリングの活用範囲を広げます。

東海エレクトロニクスは、2020年度～2022年度の3カ年中期経営計画「Value Fusion2022」で目指す「より豊かな生活に、より良い環境作りに貢献」に向けて、「エレクトロニクス」を活用した社会・インフラの整備に重点的に取り組んで参りました。今後も、社会にある多くの課題事項への解決策を提示するソリューションプロバイダーとしてお役に立てるよう努めて参ります。

* CEATEC 2021 の紹介内容：

センサーデバイス的大幅な小型化を実現

WPTと3軸加速度センサ(LORD)、EnerCeraを組み合わせることで**完全無線化**し
メンテナンスフリーなWPT駆動のセンサーシステムを構築します。



- ✓ 必要な場所に必要な電力量を送る最適ビーム制御により高効率給電が可能
- ✓ 低消費電力な3軸加速度センサ(LORD)とEnerCera搭載によりメンテナンスフリー化を実現
- ✓ EnerCeraは環境耐性に優れ、高温環境下でも使用できる

製品についてのお問合せ先：マーケティング本部 坪井 誠治 TEL:052-261-3219